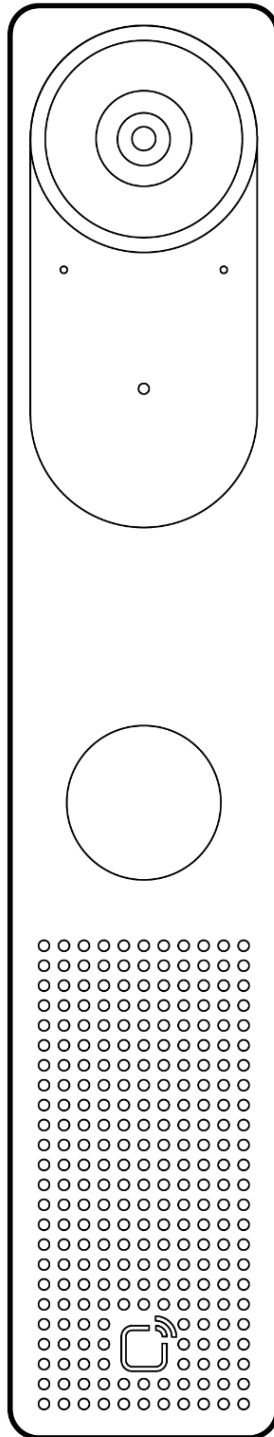


TD33 ビデオインターホン



ドキュメント

ドキュメントの詳細

ドキュメントID: TD33設置ガイド

バージョン

V1.2(2024年11月22日)

(V1.0: 2024年11月13日公開済み)

ファームウェア

ファームウェアのバージョンは、Verkada Command (command.verkada.com)で確認できます。

製品モデル

これはTD33-HWモデルの設置ガイドです。

UL294性能レベル

- 攻撃レベル: レベルI
- 耐久性レベル: レベルI
- 回線セキュリティレベル: レベルI
- 待機電力レベル: レベルI

CAN/ULC-60839-11-1

使用環境 屋外

- グレードの割当 グレードI

© Copyright 2024 Verkada Inc.無断複写・転載を禁じます。

VerkadaおよびVerkadaロゴは、Verkada Inc.(Verkada)の登録商標やサービスマークです。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

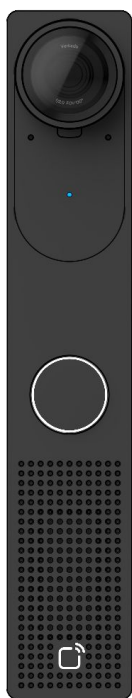
Verkadaは、予告なしにいつでも本書を変更できるものとします。本書に掲載されている情報は、不正確または古い情報である可能性があり、Verkadaは本書の情報を維持、管理する義務を負いません。すべての情報は「現状有姿」で記載されており、明示または黙示を問わず、一切の保証をいたしません。Verkadaは、あらゆる損害に対する責任を負いません。この損害には、本書の使用に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、懲罰的、または結果的損害を含むがこれらに限定されません。

Verkada製品に関する知的財産権は、すべて Verkadaの独占的な所有物であり、Verkadaに帰属するものとします。Verkada製品の使用に関しては、Verkadaのエンドユーザー契約または Verkadaと締結されたその他の契約に従うものとします。本文書では、明示的または黙示的にかかわらず、Verkada製品を使用または配布するためのライセンスは一切付与されていません。

本文書では、Verkadaが事前に書面で同意していない場合、販売、再販、ライセンスやサブライセンスの付与を行うことができず、譲渡することもできません。Verkadaが書面で明示的に同意していない場合、本書の全部または一部を複製することはできません。



はじめに 同梱物



ビデオインターホン

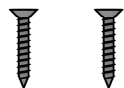


取付プレート



マシンネジ(2本)

長さ: 25.4 mm ドライブ: #2プラスドライバー



壁用ネジ(2本)長さ: 25.4 mmドラ

イブ: #2プラスドライバー



壁用アンカー(2個)

長さ: 25 mm



T10セキュリティトルクスドライバー

必要なもの

- スマートフォンまたはノートパソコン
- 壁用アンカー用の1/4インチ(6.5 mm)ドリルビット
- 下穴用の1/8インチ(3 mm)ドリルビット
- ピグテールを通すための7/8インチ(22 mm)ドリルビット
- 外径0.2~0.25インチ(5~6.5 mm)のCat5またはCat6イーサネットケーブル
- 水準器

接続方法

ピグテールのイーサネットポートを使用して TD33をネットワークに接続します。TD33はPoEに対応しています。

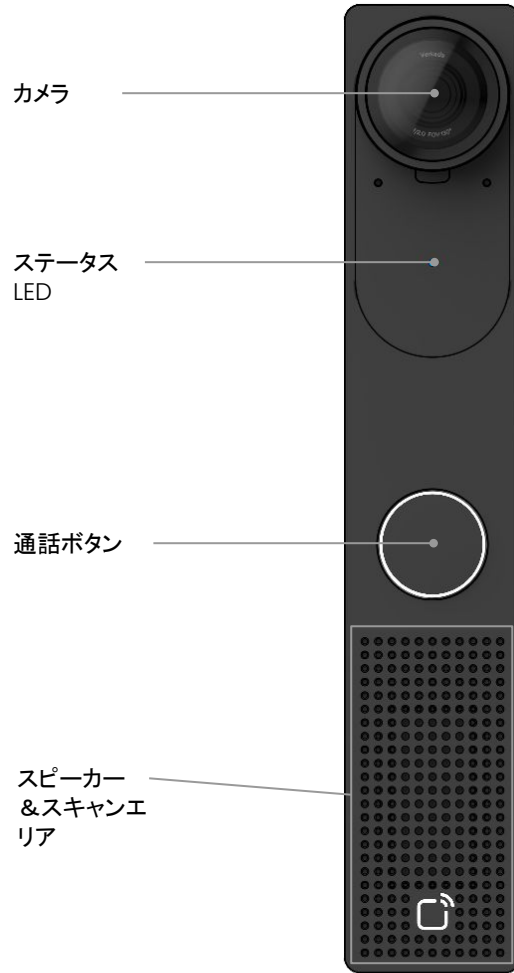
製品のQRコードをスキャンすると、登録と設定を簡単に行うことができます。

手動での製品登録をご希望の場合は、こちらの URLにアクセスしてください: verkada.com/start



はじめに

概要



ステータスLEDの動作

- オレンジ色の点灯
ビデオインターホンがオンで起動中です。
- ☀ オレンジ色の点滅
ビデオインターホンがファームウェアを更新しています。
- 青色の点灯
ビデオインターホンが動作中でオンラインです。
- ☀ 青色の点滅
ビデオインターホンが動作中でオフラインです。

通話ボタンLEDの動作

- 白色の点灯
インターホンの電源がオンです
- 緑色の点灯
アクセス許可
- 赤色の点灯
アクセス拒否
- 青色の回転
通話
- 青色の点灯
通話中



はじめに 技術仕様

センサー解像度	5MP (2688 x 1944)
レンズタイプ	固定
画像センサー	1/2.8インチプログレッシブCMOS
焦点距離	2.12 mm
アイリス	単焦点
口径	f2.0
視野	水平: 130° 垂直: 100° 対角: 160°
IR範囲	5 m
オンボードストレージ	512 GB
音声ストリーミング	エコーキャンセルとノイズ低減を備えた双方向全二重通信
音声出力	2 Wスピーカー (1 m / 3.3フィート地点で80 dB SPL)
音声入力	デジタルMEMマイク 1個
入力/出力	ドライ接点入力2点 ドライ接点リレー1点、30 VDC @ 1 A (負荷抵抗) RS-485ポート1個、12 V @ 250 mA出力
寸法	238 mm (長さ) x 42 mm (幅) x 29 mm (高さ)
重量	600 g / 1.3ポンド
対応認証情報テクノロジー	低周波 (125kHz) 高周波 (13.56 MHz) モバイルNFC (13.56 MHz) Bluetooth Low Energy (2.4 GHz)
タンパー検知	あり
耐性等級	IK07、IP65
動作仕様	電力: 11.5 W (IEEE 802.3af PoE) 温度: -20°C ~ 55°C / -4°F ~ 122°F、PoE 802.3af 湿度: 93%
コンプライアンス	FCC Part 15B Class B、ICES-003 Class B、CE、UKCA、KCC、RCM、VCCI、UL / IEC 62368-1、CSA NO22.2 62368-1、UL 294、ULC-60839-11-1 Outdoor
接続方法	イーサネット: ネットワーク / PoE接続用の10/100Mbps RJ-45ケーブルコネクタ
付属品	T10ドライバー、取付用ハードウェアキット
取り付けオプション	表面取付プレート (付属品)、アングルマウントボックス (別売の付属品)

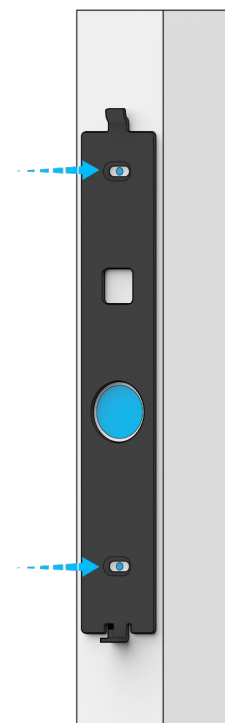
設置方法

マリオンへの取り付け (1/2)

取付プレートをテンプレートとして使用し、取付穴とピグテール貫通穴の印を付けます。

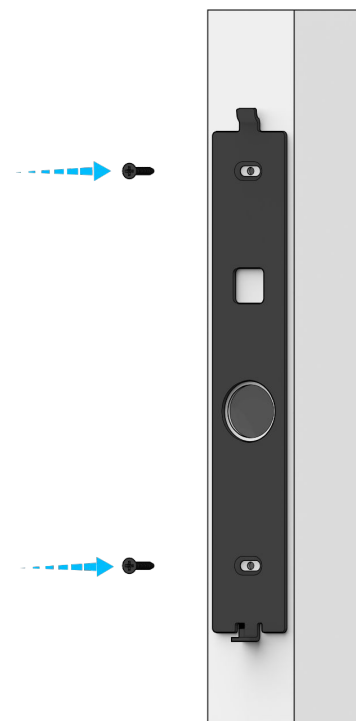
ピグテールを通すために、ドリルで7/8インチ(22 mm)の穴を開けます。

ドリルで1/8インチ(3 mm)の下穴を開けます。



マシンネジを使用して、取付プレートをマリオンに固定します。

注: 設置キットのハードウェアは、一般的な設置想定箇所に適しています。一般的ではない設置や特殊な設置の場合は、必要なハードウェアをご確認ください。

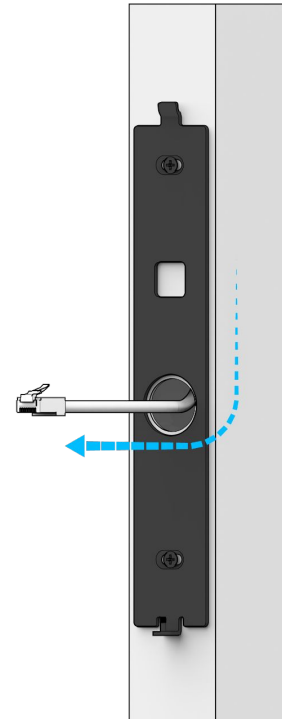


設置方法

マリオンへの取り付け (2/2)

建物側のケーブルを取付プレートの中央の穴に通します。

PoEケーブルと使用する低電圧ケーブルはすべて、ピグテール貫通穴に通す必要があります。



設置方法

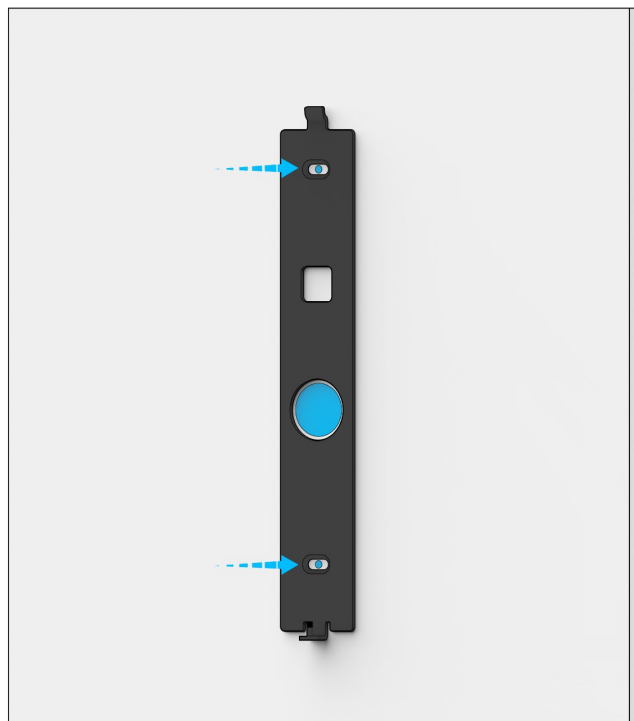
壁への取り付け (1/2)

取付プレートをテンプレートとして使用し、取付穴とピグテール貫通穴の印を付けます。

ピグテールを通すために、ドリルで7/8インチ(22 mm)の穴を開けます。

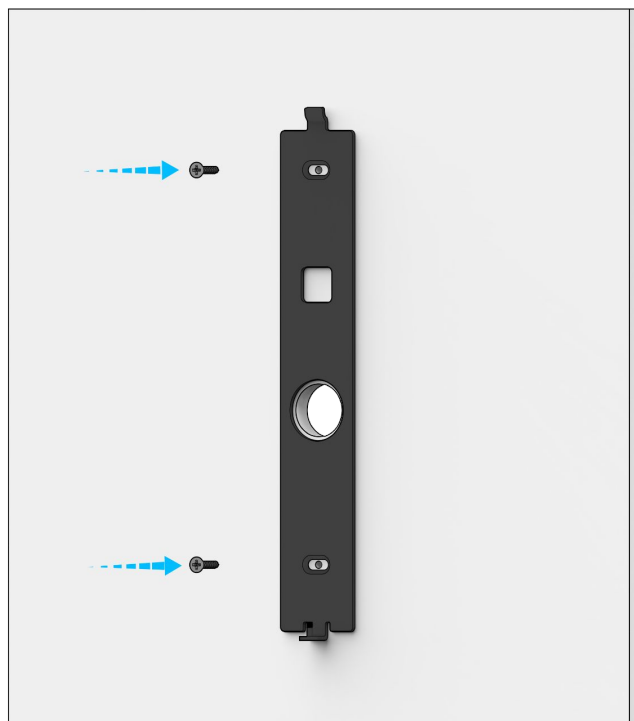
ドリルで1/8インチ(3 mm)の下穴を開けます。

壁用アンカーを使用する場合はドリルで1/4インチ(6 mm)の下穴を開けます。



壁用ネジを使用して、取付プレートを壁に固定します。

注: 設置キットのハードウェアは、一般的な設置想定箇所に適しています。一般的ではない設置や特殊な設置の場合は、必要なハードウェアをご確認ください。

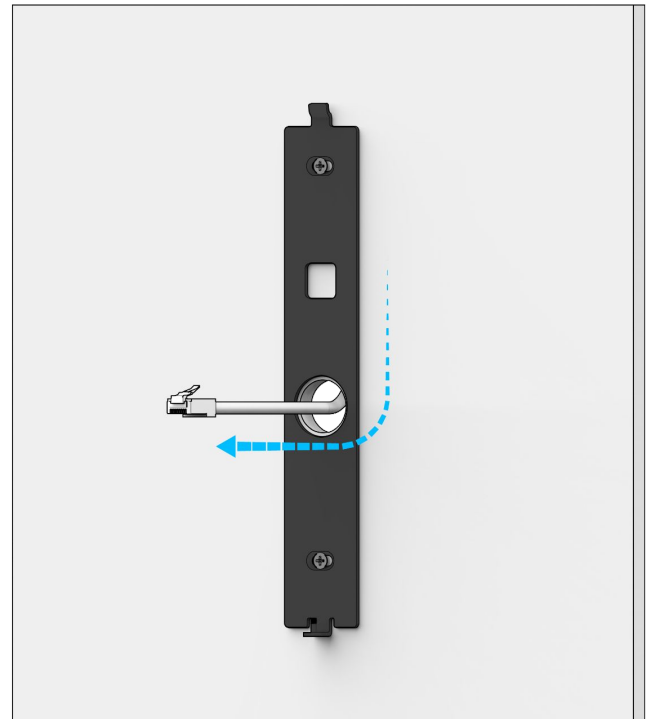


設置方法

壁への取り付け (2/2)

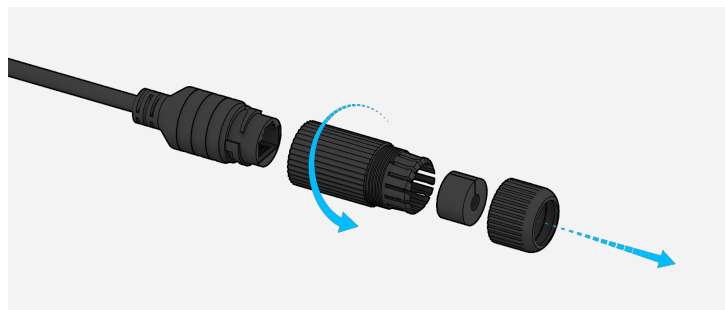
建物側のケーブルを取付プレートの中央の穴に通します。

PoEケーブルと使用する低電圧ケーブルはすべて、ピグテール貫通穴に通す必要があります。

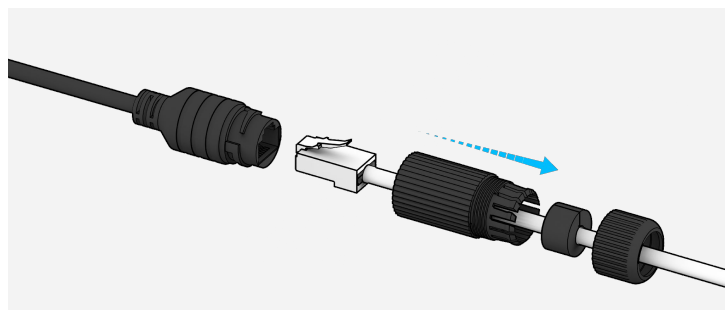


設置方法 配線(1/2)

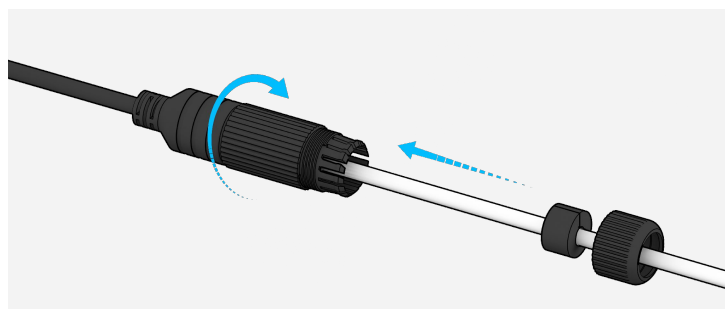
ケーブルシーリング組み立て部品を分解します。
後で再組み立てできるように、本体、ゴム製シール、
キャップを手元に保管しておいてください。



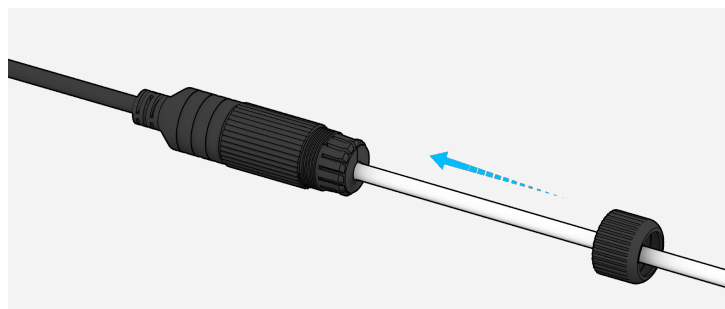
ケーブルシーリングコンポーネントをPoEケーブル
に通します。



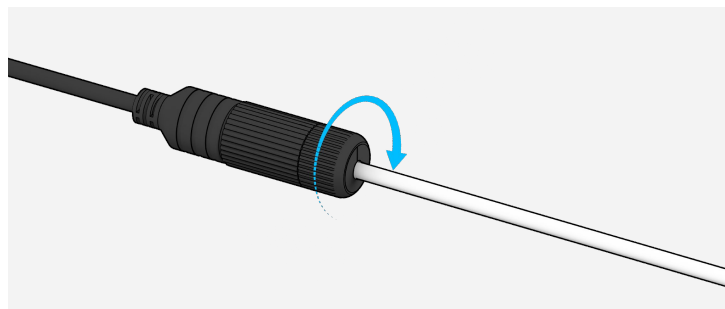
PoEプラグをRJ45ジャックに挿入します。ひねって
本体をRJ45ジャックにロックします。



ゴム製リングを本体に挿入します。

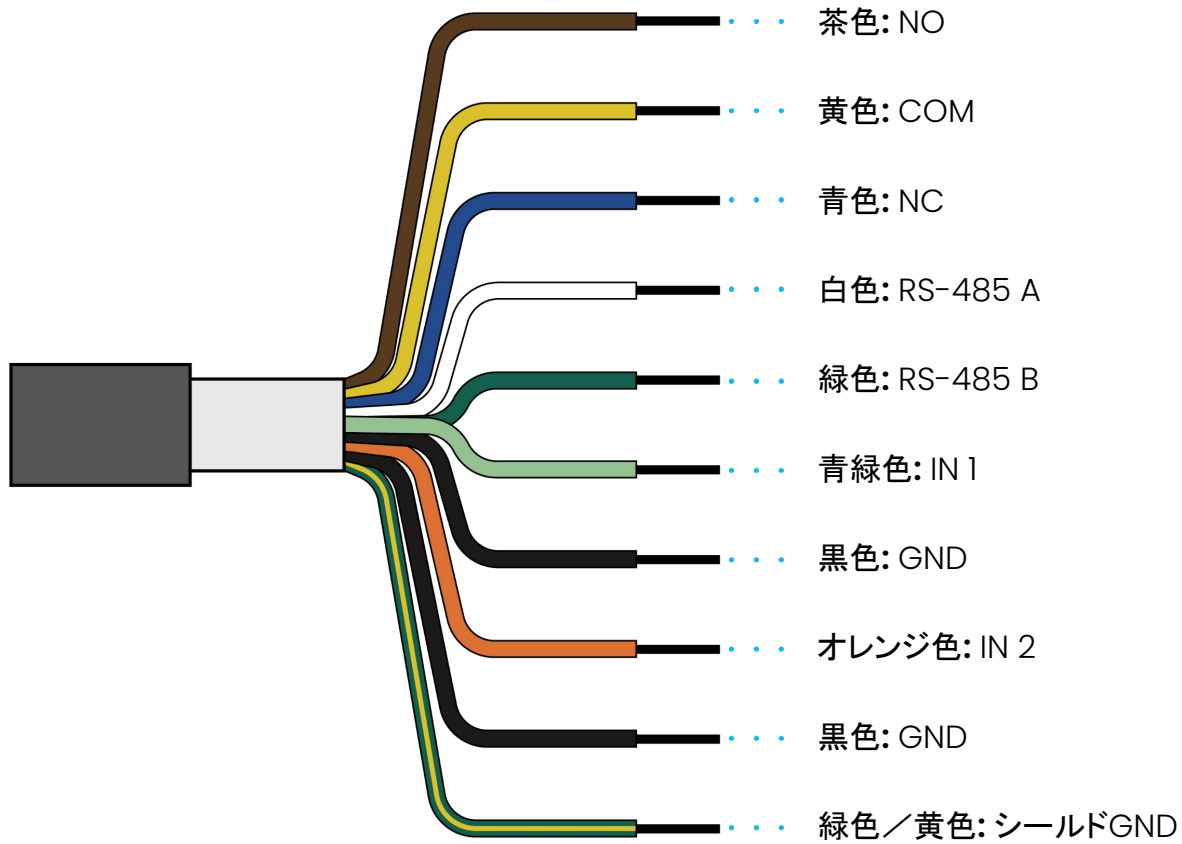


本体にキャップをねじ込みます。



設置方法
配線(2/2)

下の図に従ってI/Oケーブルを配置します。



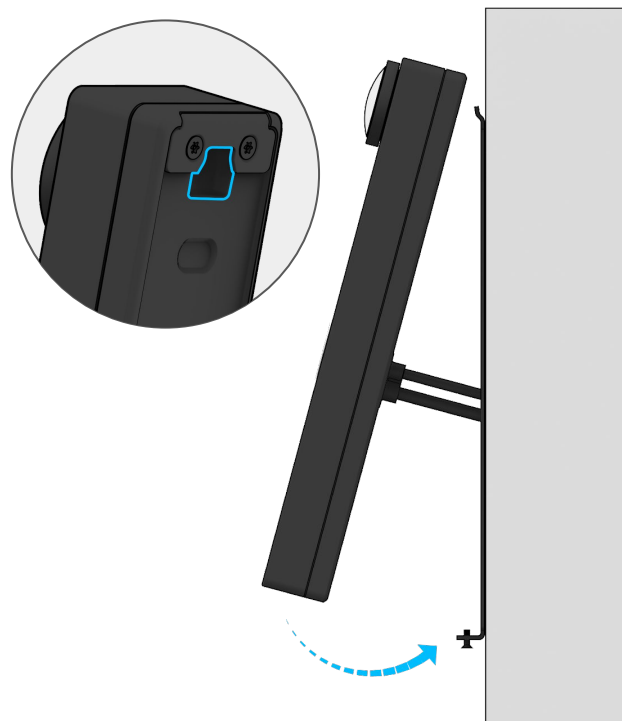
設置方法

固定

インターホンを取付プレートの上の端にあるフックに引っ掛けます。

ピグテールケーブルをピグテール貫通穴に通します。

インターホンの下の端をゆっくりと取付プレートに押し当てます。



T10セキュリティトルクスドライバーを使用して、取付プレートの下部にあるT10セキュリティトルクスネジを締めてインターホンを固定します。



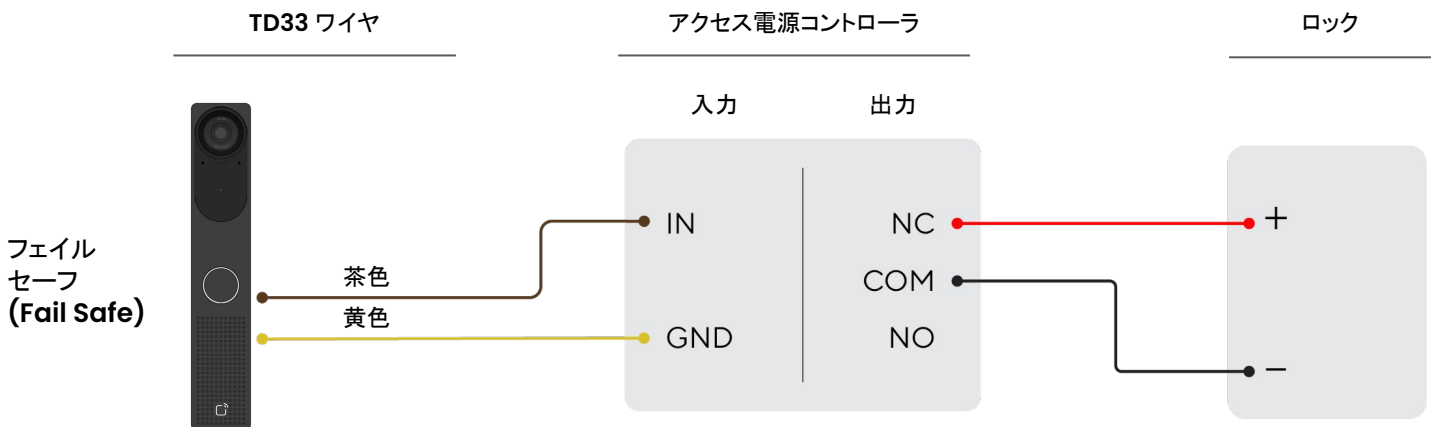
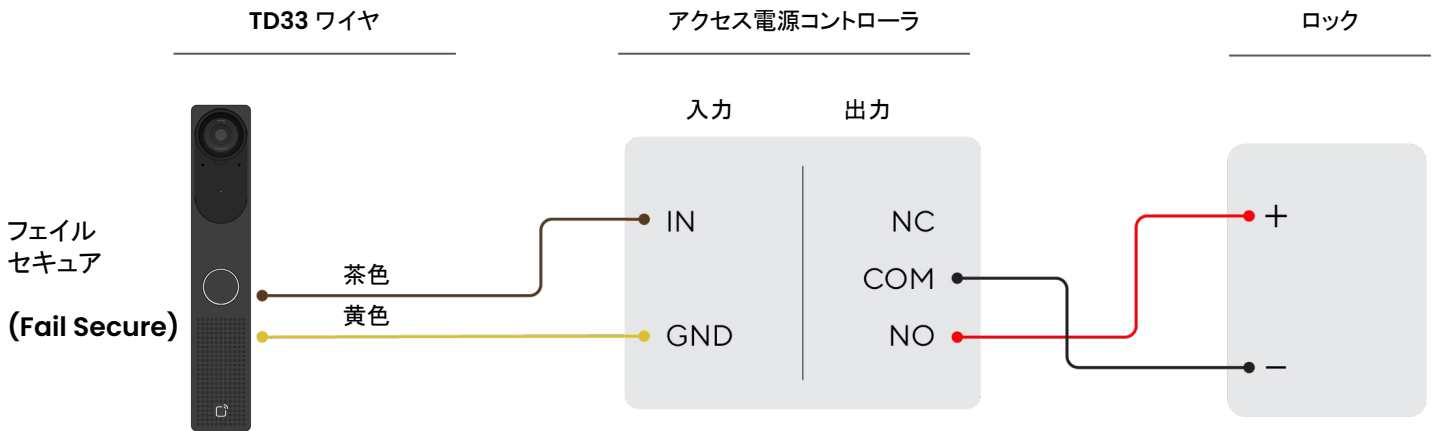
設置方法

ドアの接続 (1/2)

オプション1: ドアハードウェアに直接接続

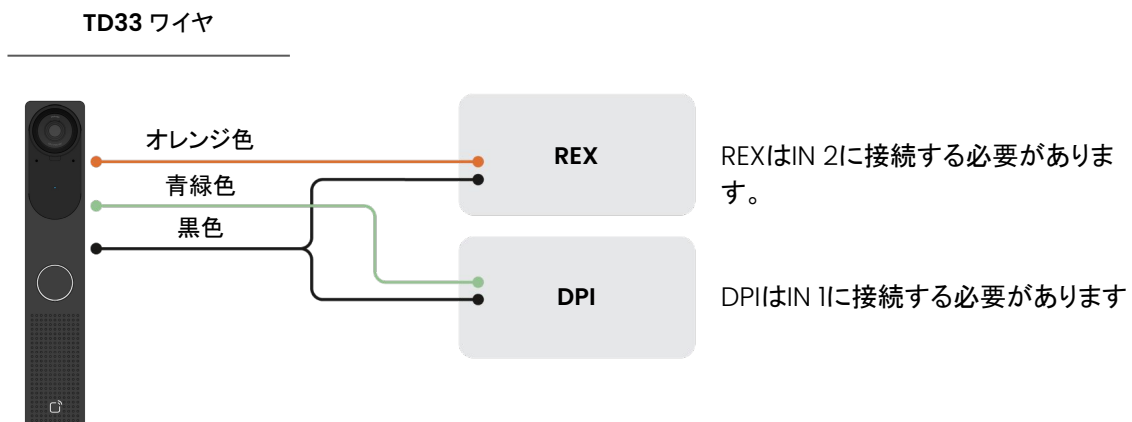
このデバイスは、外部電源を使用してフェイルセーフまたはフェイルセキュアとしてセットアップできます。

注: ULC 60839-11-1に準拠した設置の場合、リリースタイミングは秒未満にはなりません。



DPIとREXに接続

このデバイスは、DPIとREXをインターホンに直接配線してセットアップできます。

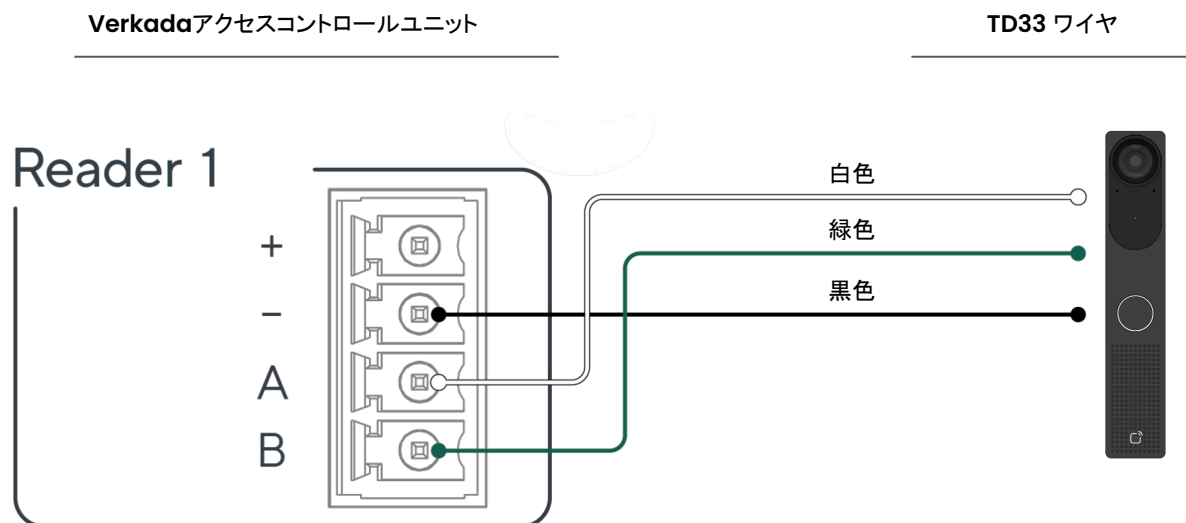


設置方法

ドアの接続 (2/2)

オプション2: 外部バッジリーダーとして接続

Verkadaアクセスコントロールユニットを使用して、スタンドアロンのバッジリーダーとしてセットアップできます。下図のように、端子台をACUに配線します。



設置方法

アンチパスバック

TD33はアンチパスバックに対応しています。これにより、ユーザーがエリアに適切に入ってから退出し、エリアから適切に出たから再び入るようにすることで、エリアのセキュリティを強化できます。

アンチパスバックを使用すると、ユーザーがエリアに入った後にバッジを別の人に渡し、その人が同じエリアに入ることができないようにすることができます。さらに、アンチパスバックにより、バッジアウトポリシーを適用できます。このポリシーでは、ユーザーはエリアから出るときにバッジを使用する必要があります。使用しなかった場合、再び入ろうとしたときにアンチパスバック違反になります。

アンチパスバックルールは、アクセスコントロールエリアの設定に基づいています。アクセスコントロールエリアはサイトに合わせて設定され、入口ドアと出口ドアのセットによって定義されます。

アンチパスバックを設定するには、以下のガイドをこの順序で実行してください。

最初に、アクセスコントロールエリアを設定します。

次に、アクセスコントロールエリアをアンチパスバックで保護します。



<p>FCC 認証情報</p>	<p>この装置は、FCC 認証規則の第 15 部に準拠しています。操作する際に、次の 2 つの条件が適用されます。</p> <p>(1) この装置が有害な干渉を引き起こさず、かつ (2) この装置が受信したあらゆる干渉に耐えられる必要があり、これには望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉が含まれます。</p> <p>この機器は、FCC 規則第 15 部に従ってテストされ、クラス B デジタルデバイスの規制に準拠していることが確認されています。</p> <p>これらの制限は、住宅への設置における有害な干渉に対して適切に保護するために設計されています。</p> <p>この機器は、高周波エネルギーを生成、使用、放射する可能性があり、指示に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。</p> <p>ただし、特定の設置状況において干渉が発生しないことを保証するものではありません。</p> <p>この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（装置の電源を切ったり入れたりすることで判断可能）、以下の手段で干渉の修正を試みることを推奨します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変える。 ● 機器と受信機の間隔を広げる。 ● 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。 ● 販売店または経験豊富なラジオ／テレビ技術者に相談する。 <p>FCC 認証に関する注意： コンプライアンスに責任を持つ当事者が明示的に承認していない変更または修正は、この装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。</p> <p>この送信機は、ほかのアンテナや送信機と同じ場所に設置したり、同時に使用したりしてはいけません。</p> <p>放射線被ばくに関する声明：この製品は、管理されていない環境に対して定められた FCC ポータブル RF 被ばく制限に準拠しており、本マニュアルに記載されている意図に沿って操作する場合は安全です。</p> <p>製品をユーザーの身体から可能な限り遠ざけるか、デバイスの出力を下げるができる場合（そのような機能が利用可能な場合）、RF 被ばくをさらに低減できます。</p>
<p>IC 認証情報</p>	<p>このデバイスは、ISED のライセンス免除 RSSI に準拠しています。操作する際に、次の 2 つの条件が適用されます。</p> <p>(1) この装置が有害な干渉を引き起こさず、かつ (2) この装置が受信したあらゆる干渉に耐えられる必要があり、これには望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉が含まれます。</p> <p>Le présent appareil est conforme aux CNR d'ISED applicables aux appareils radio exempts de licence.</p> <p>L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :</p> <p>(1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.</p> <p>放射線被ばくに関する声明：この製品は、管理されていない環境に対して定められたカナダのポータブル RF 被ばく制限に準拠しており、本マニュアルに記載されている意図に沿って操作する場合は安全です。</p> <p>製品をユーザーの身体から可能な限り遠ざけるか、デバイスの出力を下げるができる場合（そのような機能が利用可能な場合）、RF 被ばくをさらに低減できます。</p> <p>Déclaration d'exposition aux radiations: Le produit est conforme aux limites d'exposition pour les appareils portables RF pour les Etats-Unis et le Canada établies pour un environnement non contrôlé.</p> <p>Le produit est sûr pour un fonctionnement tel que décrit dans ce manuel.</p> <p>La réduction aux expositions RF peut être augmentée si l'appareil peut être conservé aussi loin que possible du corps de l'utilisateur ou que le dispositif est réglé sur la puissance de sortie la plus faible si une telle fonction est disponible.</p>

TD33コンプライアンス 2/2

<p>IEC 62368-1</p>	<p>デバイスは、外部施設への経路指定なしで PoEネットワークにのみ接続されます。</p>
<p>IEC 60825-1</p>	<p>電源が入っているときにデバイスの密閉された領域を分解または修理しようとする、目に見えない赤外線レーザーの有害な放射により危険にさらされる可能性があります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>クラス1 レーザー製品</p> </div>
<p>UL 294</p>	<p>攻撃レベル: レベル I 耐久性レベル: レベル I 回線セキュリティレベル: レベル I 待機電力レベル: レベル I</p> <p>次の機能は、UL294の要件の対象外でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> - ビデオ、音声、インターホンの性能 - PoE機能 - IK07およびIP65等級 - IEEE 802.3準拠 <p>このデバイスは PoEに対応しています。ULリストに登録されたクラス 2電源のみを使用してください。PHIHONG TECHNOLOGY CO LTDのPOE60U-BTBモデル(Verkada ACC-POE-60WHS)ファイルE127643を使用して認証テストを完了しています。PoE給電は屋内使用のみを想定しています。</p> <p>ドライリレー接点の電源は、ULリストに登録され、クラス 2の電力制限出力を有するものとします。</p> <p>位置と配線方法は、National Electrical Code、ANSI/NFPA 70の記事 725.121、「クラス 2およびクラス 3回路用の電源」に従うものとします。</p> <p>推奨される最低性能カテゴリは、カテゴリ 5eケーブル配線です。利用する性能カテゴリは、設置場所で必要な伝送速度に対応している必要があります。PSEまたはパワーインジェクタと PDの間に許容される最小の導体ゲージは、パッチコードの場合で26 AWG(0.13 mm²)、水平ケーブルまたはライザーケーブルの場合で 24 AWG(0.21 mm²)です。</p> <p>電子認証の詳細</p> <ul style="list-style-type: none"> - モバイルデバイスのオペレーティングシステム要件 : Apple iOS 16.0以降、Google Android 3.1.6以降 - モバイルアプリの要件 : Verkada Passアプリ4.7.13以降 - ユーザー検証方法 : ユーザー IDとパスワード - 認証情報の詳細 : 無線電子認証情報から受信した認証キー/デジタル署名キー
<p>CAN/ULC 60839-11-1</p>	<p>使用環境: 屋外 グレードの割当: グレード I</p>



付録 サポート

この度はVerkada製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。何らかの理由で問題が発生した場合、またはサポートが必要な場合は、24時間年中無休のテクニカルサポートチームまで、すぐにご連絡ください。

よろしくお願いたします。
Verkadaチーム一同
verkada.com/support